



平成30年5月17日 編集・発行 東大淀小学校 中北好美

ぱんぱんにふくらんだ風船！ 上手に空気をめきましょう♡

スクールカウンセラーの森下由美子先生が4年生と6年生を対象に、「悩みやストレスがたまったときの対処法」について、カウンセリング授業を行いました。「悩みやストレスがたまった心の状態」を風船にたとえると、ぱんぱんにふくらんだ状態。これに少しでもストレスなどが加わると風船は割れてしまいますから、上手に空気をぬいてやること、つまりストレスを出してやる必要があるのだそうです。

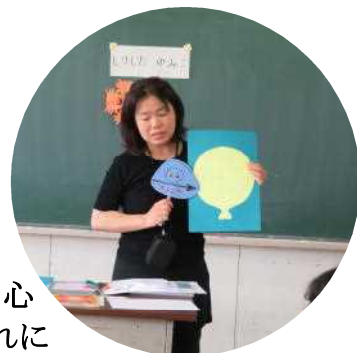
そのためのステップや方法として、○いやなことがあったら、ためないで伝える

○深呼吸をする ○どうイヤなのか、どうしてイヤなのか、どうしてほしいのかを伝える ○伝えるときは、自分の気持ちが伝わりやすいように「わたしは…」で始まる「**アイ**メッセージ」で。

○相手の話を聴いて、そのままくり返してあげる ○きづく・**ゆ**りそう・**ゆ**けとめる・**ゆ**んらいできる大人に・**ゆ**たえる などがあることを、深呼吸の練習やペアでの話し合いを交えながら学習しました。

子どもたちは「**アイ**メッセージ」で気持ちを伝えていきたいと話していました。

子どもたちは「**アイ**メッセージ」で気持ちを伝えていきたいと話していました。



「きょうしつ」
を覚えてお
いてね。→



先生、まだ○○さんが来ていません…♡ 朝の昇降口にて

毎朝、昇降口では前期児童会の5名が5月の生活目標に合わせて、あいさつ運動を行っています。この運動の効果もあって、最近では遠くからでも「おはようございます」とあいさつできる子が増えました。ところが児童会の5名は、あいさつだけでなく別の活動も行っていました。それは、あいさつを交わした友だちやくつ箱を確認しながら、みんなが登校してきたか確かめているのです。「先生、まだ○○さんが来ていません。」「じゃあ、もうちょっと待ってみようか。」ある金曜日には、8時12分になっても登校しない3年生の子のくつ箱を見て「**上ぐつもみゆら、今日は用事か何かで、初めから休むことになってたのかも…**。」とても温かい、朝の昇降口の光景です。

麻しんの流行と予防接種について

報道等でもご存じのように、現在、国内や近隣の県において麻しん患者の発生が確認されています。麻しんとは、麻しんウイルスによる急性熱性発疹性のウイルス感染症です。感染力が極めて強く、死亡することもある重症の感染症です。手洗い、マスク等では予防が難しく、感染を防ぐための最も有効な予防法として、予防接種があります。

つきましては、麻しんを予防するために、改めて母子健康手帳において、お子さんが麻しん風しん混合ワクチン（MR 1期・2期）を接種されているかどうかをご確認ください。未接種のお子さんについては、かかりつけ医等、医療機関へご相談ください。なお、接種の際には、母子健康手帳をご持参いただくとともに、接種料が必要となります。

心を込めて、おいしいお茶を♪

やかんで湯を沸かし茶葉でお茶を入れる。以前は(昔は!?) 当たり前の光景でしたが、最近は家庭でもなかなか見られなくなってき



ましました。5年生の家庭科では、おいしいお茶の入れ方だけでなく、相手を思いやり心を込めておもてなしすることも学びました。



↑ きゅうすのふたを手で押さえながら、同じ濃さ・同じ量になるようにつぎ分けます。両手で手渡すといっそう心がこもります。→

「自分たちで入れたお茶は、おいしかった。今度は家族にも入れてあげたい。」と、子どもたちは、満足そうに話していました。



読み手の気持ち 聞き手に伝わる

読書の楽しさを伝えようと図書委員が各学級を訪ねて絵本の読み聞かせを行いました。



図書委員は、この企画のために練習を重ね、はっきりとわかりやすく読むこ

とを心がけました。教室の後ろ半分のスペースを使ったり机を



扇形にしたりして場づくりも工夫。読み手と聞き手の気持ちが1さつの絵本を通して通い合いました。

～行事予定～

- 5月21日(月) 4年理科くすのき学習3,4限
予備日 28日
- 22日(火) 4年清掃工場見学(午前)
予備日 25日
- 23日(水)・24日(木) 6年・修学旅行
- 28日(月) PTA登校指導・クラブ
- 6月 1日(金) 避難訓練(地震・津波)
- 4日(月) 集会 委員会(5・6年)
- 6日(水) PTA本部会・委員会
- 11日(月) PTA登校指導
- 12日(火) スクールカウンセラー来校
- 16日(土) 土曜授業・引き渡し訓練
- 18日(月) ダスキンおそうじ教室